

赤潮情報第48号 (有明海：シャットネラ属 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL 0964-56-2613 FAX 56-4533

シャットネラ属が520細胞 確認されており、引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県が調査したところ、シャットネラ属が海水1mL当たり最大520細胞、確認されました。
海況によって、増殖するおそれがありますので、引き続き警戒が必要です。

本種は極めて有害で、海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死する恐れがあります。
周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等を行っている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意するとともに、餌止め等の対策を行ってください。

※数字は水深0m, 2m, 5m, 10m層の海水1mL当たりのシャットネラ属の細胞数です。
● はシャットネラ属及び濁りによる着色域です。

0m	3
2m	7
5m	45
10m	22

0m	60
2m	43
5m	80
10m	63

0m	20
2m	13
5m	85
10m	42

0m	110
2m	45
5m	55
10m	23

0m	2
2m	5
5m	33
10m	4

0m	520
----	-----

0m	190
2m	160
5m	170

0m	100
2m	150
5m	40

0m	18
2m	35
5m	22



シャットネラ属プランクトン

警報 : 10細胞/mL以上

注意報 : 5細胞/mL以上

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1